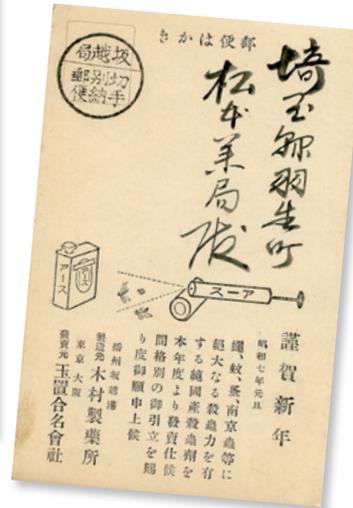




木村製薬所工場全景：現在のアース製薬。写真は兵庫県赤穂市坂越港と思われる



骨董コレクションの一分野に古写真やプロマイドの収集があります。古いものでは江戸時代末期の武士の写真なども骨董市に出ることがあり、写真コレクター達はその写真の年代や場所、時代背景などを詳細に調べ上げます。今号からは、薬や薬局などに関連する古写真を取り上げます。

これらの写真は葉書として印刷されており、前号、前々号で紹介した絵葉書と同じく、製薬メーカーが取引先の薬局に工場の新築記念品として配布したり、年賀状やダイレクトメールとして利用したようです。



大五製薬株式会社：武田薬品工業の子会社である日本製薬の前身



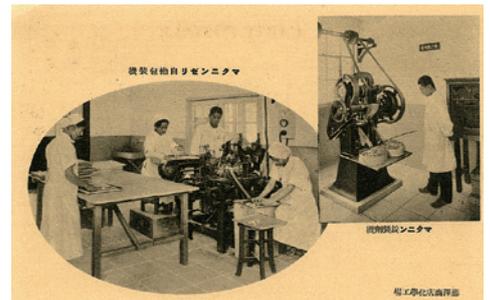
大五製薬株式会社：研究室と動物飼育試験室の様子が見える1枚



藤澤商店化学工場：補血強壯剤製造の仕上げ工程。洗瓶、検瓶、瓶詰、消毒



藤澤商店化学工場全景：藤澤薬品工業となり、山之内製薬と合併後、アステラス製薬に



藤澤商店化学工場：回虫駆除薬マクニンの製剤機と自動包装機



大日本製薬株式会社薬品置場：現在は住友製薬と合併。木箱を積んだ大八車が写っている



廣貴堂：社名の下には「越中富山ノ反魂丹 賣薬製造ノ本家本元」と書かれている



廣貴堂：試験室と包装工場の写真にイラストを組み合わせた洒落たデザイン